

事業評価書

補助事業名	三沢飛行場等関連公共用施設(医療施設:三沢市立三沢病院医療機器更新(放射線治療装置))整備事業					
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀					
実施場所	青森県三沢市大字三沢字堀口164番地65号					
補助事業の 成果の 目標	放射線治療装置は、X線、電子線などの放射線を用いて病巣部(がん)に放射線を照射し、がん細胞を死滅させ、腫瘍を消滅・縮小させることができる。既存機器は平成16年度防衛補助金を活用して整備したが、耐用年数を超過し、令和5年7月に本体装置のサポート終了を迎えたことから、今後故障発生した際に修理対応が困難となり、故障の際は放射線治療の中断を余儀なくされ、治療中の患者が不利益を被ることとなる。また当院は青森県がん診療連携推進病院であり、現行の放射線治療体制の維持は必須である。 以上のことから、放射線治療装置の更新を行うことにより、照射精度が高く安定した治療が可能となり、地域住民に対して、三大癌治療(化学療法・外科療法・放射線療法)のうち放射線療法の高質な治療提供によって健康の増進を促し、生活環境の向上に寄与するものである。					
補助事業の内容	放射線治療装置 一式					
補助事業の 始期及び終期	令和6年度					
事業費及び 交付金額		令和6年度				計
	事業費	円	円	円	円	円
	交付金額	404,800,000				404,800,000
		350,000,000				350,000,000
補助事業の 成果及び 評価並びに 地域住民 への周知の 実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>放射線治療装置を更新後、従前の検査装置との性能試験結果を比較し、検査精度及び操作性といった機器性能が向上していることを確認した。 実際に機器の操作者である診療放射線技師へのアンケートを実施したところ、動作反応性等の機器性能、操作性について回答者全員が「向上している」と回答しており、操作・手順変更への影響や他システムとの連携時も「問題なし」との結果が得られた。また具体的な意見として「自動で移動するなど操作性が上がった」、「治療時間が短縮された」などの回答があり、メーカー作成の性能比較表の結果通り、操作者の実感に繋がっていると評価できる。 治療件数においても、昨年度月平均と比較して治療件数が増加していることから、地域住民の健康増進を促し、生活環境の向上に寄与できたと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>病院の出入口に機器更新を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施したことを掲示し、病院ホームページ、市広報誌にも同内容を掲載した。</p>					
事業の改善策 及び今後の 対応	今後も引き続き、機器の性能を十分に生かした治療体制の確立と同機器を使用する診療放射線技師の研修等を進めながら、より安定した患者の受け入れと治療体制の充実のため、同機器の適切な維持管理に努める。					
事業評価に際しての 第三者機関の 活用の有無	無					